

福ノ浦班が県大会3位入賞

鹿児島県消防協会出水支部消防ポンプ操法大会が8月6日、阿久根市総合運動公園駐車場であり、本町から出場した蔵之元分団はポンプ車の部で3位入賞、浦底分団福ノ浦班は小型ポンプの部で、見事優勝しました。

福ノ浦班は、出水支部の代表として8月28日に日置市の消防学校で開かれた県大会へ進み、堂々の3位入賞を果たしました。



出水支部大会で本番に挑む浦底分団福ノ浦班

分遣所再編がスタート

阿久根地区消防組合の本町2つの分遣所再編セレモニーが8月1日、東分遣所でありました。

時代とともに多様化する緊急要請に即応できる組織体制の見直しを図るために再編された分遣所。119番通報の受信の一本化や平尾、田尻地区の管轄区域の見直し、防災無線の一括運用などが新たな体制でスタートしました。

セレモニーでは、関係者が見守るなか、分遣所職員が119番通報を受信したあとの指令方法や、氏名、電話番号を入力すると地図が表示される検索システムなどを披露しました。



地図検索システムを操作する分遣所職員

万が一に備えて訓練を

北薩森林組合長島支所が指定管理者指定を受けて運営している、日本マンダリンセンターで8月12日、管理者指定後初の防災訓練がありました。

この日は、同支所職員と消防隊員、救急隊員が参加。放水、救急など火災時の動作確認や2階からはしごを使って逃げ遅れた人を救助する、避難訓練などを行いました。

訓練に参加した北村昭光分遣所職員は「要請があれば協力できるので、他の施設でもこのような訓練を実施してほしい」と話していました。



訓練で消防隊と救急隊が迅速に行動